

技術職員研修一覽(平成18年度)

研修名	人数	実施期間	概要	受講・参加理由
「分散システム/インターネット運用技術」研究会	5人	7月20日	分散システム/インターネット運用技術に関する研究会	最新の分散システム/インターネット運用技術に関する研究発表を聞き、本学の情報システム運用に生かす。
第一種衛生管理者資格試験準備講習会	3人	11月14日 ～ 11月17日等	第一種衛生管理者試験のための講習	第一種衛生管理者試験のための講習
JEOL NMR ユーザーズミーティング	3人	11月28日・29日	NMRに関する新しい応用技術・解析法、装置の保守等の紹介	業務で扱っている日本電子製NMRの技術向上およびユーザー間の情報交換
NETWORLD+INTEROP 2006 TOKYO	2人	6月7日 ～ 6月9日	最新の分散システム/インターネット運用技術の展示会およびコンファレンス	最新の分散システム/インターネット運用技術についての情報収集。コンファレンスに出席し、より専門的な知識、技術を体系的に学ぶ。
第54回質量分析総合討論会(2006)	2人	5月17日 ～ 5月19日	質量分析及びその周辺分野の研究に関する討論会	質量分析計の維持、管理、依頼測定を行う上で必要な技術向上のための情報収集を目的とする。この討論会は質量分析の基礎から応用まで広い分野にわたって分野横断的に情報収集が可能であるため。
第一種衛生管理試験	2人	12月11日	第一種・二種衛生管理者資格取得のための試験を受験する。	特に実験系の知識を有した者の巡視要員として選任衛生管理者の増員が検討されており技術系職員で対処するため。
情報処理技術者試験	1人	10月15日	国家試験	ITの利活用にあたって、背景として知るべき原理や基礎となる技能についての総合的レベルを測る。
CISCO技術者認定 (Cisco Certified Network Associate)	1人	11月6日 ～ 11月10日 12月10日	ネットワーキングの知識と専門性を実証する資格試験とその講習会・試験	ネットワークシステムのさまざまな事象に対応できる知識、スキルを体系的に習得することが、そのオペレーションを業務として行っている
Solaris10新機能(システム管理編)	1人	11月5日 ～ 11月8日	Solaris10の新機能についての技術的な知識を習得	本学の主UNIXシステムであるSolaris10の新機能の知識を習得し、今後のシステム管理業務に生かす。
Solaris10新機能(ネットワーク管理編)	1人	11月8日 ～ 11月10日	Solaris10の新機能についての技術的な知識を習得	本学の主UNIXシステムであるSolaris10の新機能の知識を習得し、今後のシステム管理業務に生かす。
職場巡視(安全衛生パトロール)の進め方セミナー	1人	6月28日	選任されている衛生管理者の職務に関する知識研修	労働災害の未然防止を目的とした安全活動として不可欠なものであり、巡視の意義、危険有害な問題点を発見するための着眼点、解決方法を習得するため。
大学等における放射線安全管理研修会	1人	8月28日 ～ 8月29日	放射線施設の管理・運営について	大学の放射線施設組織である協議会においては、関係法令、監督官庁の最新情報が発信される。今年度は昨年法令改正された内容が施行されるため、管理運用上要点となる種々の事項や問題点提議が考えられる。法改正への対処のため必要な情報を得、施設管理に反映させるため。
日本放射線安全管理学会第5回学術大会	1人	11月29日 ～ 12月1日	放射性同位元素の管理、測定、防護等に関する技術発表	本学会に参加することにより、放射線施設の管理、運用の改善、管理システムの実例等日常業務における種々の問題点の解決の参考となる知識を得ることができ、安全向上に役立つため。
放射線安全管理講習会	1人	12月6日	放射線関係法令の運用、動向に関する事項	放射線管理の基幹となる放射線障害防止法並びに、放射線安全管理行政の最新動向が聴取できる。今年度は法令改正施行され、種々の対処が必要となり、それらの情報を入手し施設管理、運用に役立てるため。
生物技術研究会	1人	2月15日 ～ 2月16日	生物、医学関係技術職員による成果発表と基調講演	関連技術職員の業務遂行に係る、技術改善や方法に関する情報を入手し、提案することにより相互理解を深める。
第32回BMSコンファレンス(BMS2005)	1人	7月2日 ～ 7月5日	質量分析を主体とする生命科学の研究活動を支援する目的の合宿形式の勉強会	質量分析を行う際に研究者の様々な要望に応えるために、質量分析に関する深い知識が必要となる。参加することにより、生命科学における質量分析分野の基礎から最先端の研究まで一度に学ぶことができるため。
第2種作業環境測定士(共通科目)講習	1人	10月30日 ～ 11月2日	有害物質を取り扱う作業場の作業環境測定	作業環境測定が必要で、作業は作業環境測定士しかできないため。
日本分子生物学会 2006フォーラム	1人	12月6日 ～ 12月8日	遺伝学、分子生物学研究に関する学会	基礎生物学としての分子生物学の成果・展望の議論
第78回日本遺伝学会	1人	9月25日 ～ 9月27日	遺伝学、分子生物学研究に関する学会	遺伝子解析機器を管理しているため、遺伝子発現やその機能を学ぶ。

研修名	人数	実施期間	概要	受講・参加理由
日本植物細胞分子生物学会	1人	7月28日 ～ 7月31日	植物細胞分子生物に関する学会	科学技術振興機構(JST)との共催シンポジウム及び遺伝子組換え植物栽培試験ほ場の見学会に参加のため。
国立大学動物実験施設協議会	1人	5月18日 ～ 5月19日	動物実験に関わる社会状況、技術、施設管理に関する講演	動物実験施設の管理に関わる情報交換や、施設運用に関する知識を得るため。
日本実験動物技術者協会総会	1人	10月27日 ～ 10月28日	動物実験施設の管理や動物実験技術に関する講演	動物実験に関わる他機関の管理業務における様々な知識を得るため。
公開シンポジウム	1人	1月13日	大学等における動物実験の評価システム講演	情報収集のため。
第67回応用物理学会	1人	8月29日 ～ 9月1日	半導体関連の報告会	情報収集のため。
Linux Samba3.0 の導入と構成	1人	6月5日 ～ 6月6日	Linuxシステム上でSambaを用いたドメイン管理機能やLDAPの設定を習得する	ファイルサーバ等の利便性を高めることができるSambaの設定方法を習得するため。
OSセキュリティ管理 for Solaris	1人	11月6日 ～ 11月8日	Solarisオペレーティング環境をセキュアに実装、管理、保守する方法について説明。システムおよびネットワークへのアクセスの制御、システムデータの保護、ウイルスやワームからの防御などを紹介	情報技術について体系的に学べるため。
第2種作業環境測定士(共通科目)講習	1人	4月25日 ～ 4月27日	第2種作業環境測定士取得のための法定講習	作業環境測定に関連した知識および技術を習得するため。
NMR討論会	1人	11月22日 ～ 11月24日	NMRを用いた研究発表	応用技術、解析法、装置の保守等について習得し、実務に生かす。
The 16th International Microscopy Congress	1人	9月3日 ～ 9月9日	顕微鏡とその周辺の学術分野の研究報告	電子顕微鏡に関する発表と電子顕微鏡を中心とした顕微法の情報収集のため。
危険物取扱者試験(甲種)	1人	10月1日	全類の危険物取り扱いと定期点検、保安の監督	共通装置の依頼測定で危険物を使用し、また危険物を維持管理するため。
表面科学セミナー	1人	7月13日 ～ 7月14日	表面・界面分析技術の適用事例解説	XPS, SIMS分析技術向上のため。
第9回実用表面分析セミナー	1人	10月6日	表面分析に関する講習	分析技術向上のため。
情報セキュリティセミナー	1人	12月11日	情報セキュリティの最新動向・対策の講演	WEBサーバを管理する上で必要不可欠となっている情報セキュリティに関する最新の知識を得るため。
「PRTRデータ活用セミナー」及び「化学物質管理セミナー」	1人	9月20日	様々な立場の専門家によるPRTRデータの加工・活用事例を紹介し、化学物質の管理を解説する。	物質創成研究科ではPRTR対象物質を使用しており、その管理体制を強化していこうと考えている。そこでPRTRの理解を深めるためや、世間でのPRTRに関する関心を調査するために講習は不可欠である。